

令和2年度 鳥取県立鳥取商業高等学校ふるさとキャリア教育 全体計画

<p>(小) 中学生へのアプローチ</p> <ul style="list-style-type: none"> ○湖山西小学校との連携 ○中学校への出前授業 ○中学生体験入学（各類型の授業体験） ○オープンスクール（部活動体験、施設公開） ○中学校での進路説明会 	<p>中長期目標（学校ビジョン） ～3年間で到達する姿～</p> <p>保護者・地域と連携し、望ましい職業観・勤労観を身につけ、知・徳・体のバランスのとれた、次代を担う若者を育てる。</p> <p>（1）鳥商生としての自覚と誇りを持ち、自ら考え、判断し、行動できる力をつける （2）地域の産業経済界をリードし、活躍する人を目指す</p> <p>①望ましい職業観・勤労観を身につけ、進路実現を目指し努力する ②健康に留意し、学力向上と部活動に励む ③ビジネス社会及びグローバル社会に必要な力を身につける</p>	<p>生徒の実態</p> <ul style="list-style-type: none"> ○資格取得等に向けて真面目に努力する生徒がほとんどだが、積極的に課題解決に取り組む生徒が少ない。 ○卒業後の進路は大学・短大、専門学校、就職がそれぞれ3分の1ずつである。 ○部活動加入率はほぼ100%であり、多くの部活動が全国大会に出場する。 ○全校を挙げて、鳥商教育の集大成である鳥商デパートの企画・運営を行う。
<p>保護者の願い</p> <ul style="list-style-type: none"> ○基礎学力の向上、資格取得 ○3年間を見通した第1希望をかなえる進路指導 ○部活動、学校行事等によるコミュニケーション能力の育成 ○安心・安全な学校生活 	<p>キャリア教育の全体目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ○望ましい勤労観・職業観を身につけ、社会的職業的に自立していくための意欲・態度を育成する。 ○変化の激しい社会において、既存の知識・技能を刷新・活用することのできる創造力、論理的思考力を育成する。 ○多様な他者と協働して主体的に社会に参画するために、「ふるさと・キャリア教育」が目指す人間関係形成・社会形成能力、自己理解・自己管理能力、課題対応能力、キャリアプランニング能力を育成する。 	<p>地域の実態・願い</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地域の経済産業界に貢献する即戦力人材の育成 ○商品開発等による地域企業との連携 ○地域産業への就職による若者定住化・地域活性化 ○地域の課題を主体的に解決する人材の育成

<p>各教科</p> <p>【重点目標】 各教科で習得すべき知識・技能が、一人ひとりの将来に直接間接に関わることを実感させる。</p> <p>【指導内容】 職業生活の基礎となる能力や態度等を育成するため、課題解決型の協調学習等を活用した授業を実施する。</p>	<p>育成すべき能力や態度（地域・社会と協働で育成）と主な活動</p>			<p>課題研究</p> <p>【重点目標】 自ら課題を見つけ、自ら学び、考え、主体的に判断し、行動できる能力や態度等を育成する。</p> <p>【指導内容】 設定課題を解決する過程を通して知識・技能の総合化を図り、自らの進路に資する主体的な学習活動を行う。</p>
<p>部活動</p> <p>【重点目標】 目標に向かって努力することによって、自律・協働・奉仕の精神を育成する。</p> <p>【指導内容】 「人間力7割、技術力3割」をモットーに強靱な心身を鍛えることによって、将来の自己実現に資する力を育成する。</p>	<p>協働する力</p> <p>他者の考えや立場を理解し、相手の意見を聞いて自分の考えを正確に伝えることができる。ともに、自分の役割を果たしつつ他者と協力・協働して社会に参画し、今後の社会を積極的に形成することができる。</p> <p>○鳥商デパート、学校祭、部活動等 ○企業連携、小中学校連携、地域連携等</p>	<p>レジリエンス(再構築する力)</p> <p>うまくいかない場面や重圧が高く変化に柔軟に対応しなければならない場面で、やり直す心、逆境にくじけない心を育成し、社会での様々な困難な課題に対してプレッシャーに負けないための力</p> <p>○鳥商デパート、部活動等 ○ビジネス体験実習等</p>	<p>課題を解決する力</p> <p>義務教育から積み上げてきた自分の夢や成長を振り返りながら、仕事を続ける上での様々な課題を自らが発見し、分析を行い、適切な計画を立てて、問題を処理し解決していくための力</p> <p>○鳥商デパート、部活動等 ○課題研究等 ○道徳教育、人権学習等 ○地域貢献、地域連携等</p>	
<p>各学年の「重点目標」及び「身につけたい力」</p>				
	<p>1 学年</p> <p>【重点目標】 今までの自分・これからの自分</p> <p>【身につけたい力】 ○笑顔の挨拶、正しい制服の着こなし、丁寧な言葉遣い ○自己表現力（話す力、聞く力、書く力、読む力） ○人や社会のために働く力</p>	<p>2 学年</p> <p>【重点目標】 人とつながる・社会とつながる</p> <p>【身につけたい力】 ○お客様や外来者に「まごころ」をもって接する力 ○ビジネスマナー、周りの人への配慮や気配りができる力 ○起業家精神（企業理念）、コミュニケーション能力</p>	<p>3 学年</p> <p>【重点目標】 夢を実現するために・これからのために</p> <p>【身につけたい力】 ○誠実に責任ある言動（信頼・信用される人） ○ビジネス実践力（即戦力として必要な力や心構え） ○チャレンジ精神（企画する力、商品開発力、起業する力）</p>	<p>特別活動</p> <p>【重点目標】 望ましい集団活動を通して、社会に参画する自主的実践的な態度を育成する。</p> <p>【指導内容】 ホームルーム活動、生徒会活動、学校行事を通して自己理解を深め、集団や社会の一員として自己を活かす能力を養う実践的活動を行う。</p>

